

1 ガイド学習とは

複式学級の間接指導の効率化を高めるために考えられた小集団学習の一形態で、児童集団から選ばれたガイドが、教師の指導のもとに立てた学習進行計画に沿ってリードしながら、共同で学習する方法である。

2 ガイド役との打ち合わせ

- (1) 教師と共にガイドメモを作り、それにそって学習の流れを考えていく。
- (2) 指名の仕方、発言しにくい児童への援助を考える。

3 学習進行計画（低学年・算数科）

ガイド学習のすすめかた



ガイド役になった人はこれを見ながら進めましょう

「5分たちました。赤ペンをもってください。1番〇〇さんから答えを言ってください。」

「今日の学習について、先生からせつ明してもらいます。先生、お願いします。」

「今日のめあては、〇〇です。みんなで言いましょう。」

「今日の問題は、〇〇です。みんなで言いましょう。」

「ノートにこの問題をといてみましよう。できたらちがう方法でもやってみましよう。時間は・・・までです。時間をはかります。」

「〇分になりました。話合いのたいけいになりましよう。」

「とき方について、せつ明してください。〇〇さん、どうぞ。」

「このとき方について、つけたしやちがう意見はありませんか。」

「ありがとうございました。続いて、〇〇さん、どうぞ。」

「ありがとうございました。つけたしやちがう意見はありませんか。」

「みんなの考えを聞いて、分かったことや感想を発表しましよう。」

「答えをたしかめあいましよう。先生、お願いします。」

「今日の学習でわかったことは何でしたか。」

「先生、まとめをお願いします。」

